



発行：NPO 法人シャローム事務局

〒960-1241 福島県福島市松川町字東原 17-3
TEL 024-529-6901 (ベーシック憩内)Web <https://www.nposhalom.net>
FAX 024-529-6902 (ベーシック憩内)

発行責任者：大竹静子

「相談支援センターリアン」が移転しました

まちなか夢工房3階へ
お引っ越し完了です！

一般社団法人シャローム福祉会の三本柱の一つの「相談支援センターリアン」は、これまでベーシック憩に併設されていましたが、七月二十二日からはまちなか夢工房の三階に移転いたします。

市の中心街にあるまちなか夢工房では、コロナ禍から控えてきた一階での喫茶コーナーも再開し、コーヒーと焼きたてパンを食べながら、ゆっくり休める喫茶コーナーとして、誰もが気軽に憩えるサロンづくりを目指しています。このまちなか夢工房の三階を改装し、リアンの相談・談話室として活用できるスペースが整備されました。

相談支援センターリアンが、活動拠点をまちなか夢工房へ移転することで、交通の便も良く、相談者の利便性が高まるものと考えています。

相談支援で関わる問題の現況を少し紹介したいと思っています。相談の対象は、子ども、障がい者、高齢者、シングルマザー…と、社会で困っている人たちの大半が含まれます。

例えば、「東京で生活していた娘が離婚し、子どもを連れて親のもとで生活を始めた」とします。東京から福島に帰ってきたために、充分な生活で

きるだけの仕事は見つかりません。パートで働いているものの給料は少なく、休日もなかなか取れません。両親は介護で手がかるようになってきます。子どもは、福島になじめず、学校に行かなくなってしまう。娘も心労が重なり心療内科のお世話になっていきます。」という事例を想定すると、現在の福祉制度では、

①子どもは、学校での対応となります。しかし、学校に行けなくなっている子どもについては、親が対応せざるを得ません。その親も生活のため仕事を優先せざるを得ないため、子どもの日中の居場所がなくなってしまう。

②親は、東京生活が長く、福島で親しく何でも相談できる友人もなく、両親の介護と子どもの不登校から心療内科に通院しています。生活保護受給についても検討が必要になってきます。

③両親の介護のためにヘルパーさんが来てくれています。が、親のわがままは娘に向かい、親族の心労には対応してくれません。

一つの家の中で生活している家族（構成員）がそれぞれに問題を抱え、個々の福祉サービスでの支援が必要となっています。しかし、家族ぐるみでの福祉サービスの提供を組み立てて行かなければ、この家族は救えません。ここに、福祉現場における重層的支援の重要性があります。

相談支援センターリアンでは、居場所のない子どもたちのために日中の居場所を提供し、福祉専門家との連携を図りながらの定期的な個別相談会（予約制）を開催して行きます。

困りごとを一人で抱え込まないでください。誰かに聞いてもらうだけでも心は晴れるものです。夢工房とリアンが、街中で気軽に立ち寄り何でも話せるサロンとなって行くことを願っています。（T・O）

人の命は、いつ終わるかわからない。前日に合ったばかりで、当日も午前中はゴルフをしていたとも。しかしもういない。亡くなったとの連絡を聞いても、まさか？どうして？どこからともなく飄々と現れるような気が？しかし、葬儀を迎え、受け入れざるを得ない現実は一歩進んでいく。

シャロームの事務局を担って一歳年上、定年後から手伝わられていた穴戸さん。私も一歳年上、定年後から手伝わられてきた。旅行とゴルフが大好きで、シャロームの手伝いはその合間ということ。自分の生きがいや優先しながら、人の役に立つことも一生懸命やってきた。あまりにも突然で、何の引き継ぎも無いまま、何がどこにあるのかもわからない状況に。

当たり前の日常が前ぶれなく終わる現実、それを引き継ぎ新たな日常を取り戻していく現実、そこに歴史を作り人類が生きてきた命の連鎖がある。当たり前の日常を一日一日大切に生きていかなければと改めて思う。（T・O）

移転先住所

相談支援センター リアン

住所：
〒960-8035
福島市本町 5-31
(まちなか夢工房 3 階)
TEL：024-573-8425
FAX：024-573-8426

リアン ウェブサイト：
<https://shalom-lien.jp>



ひまわりプロジェクト 2025

ベーシック憩と まちなか夢工房の活動

◆ベーシック憩／土船のひまわりを育てています

就労継続支援事業B型福祉事業所「ベーシック憩」のメンバーが土船でひまわり育成に取り組んでいます。

今年は日本列島酷暑、非常に暑い夏と予報されています。全国各地のひまわりプロジェクトにご参加頂いている皆様もこの暑さでひまわり栽培にご苦労されているのではないのでしょうか？ご賛同とご協力していただいている皆様に改めて感謝を申し上げます。

皆様の地域の種の育成状況はいかがでしょうか。私たちは五月にひまわりの種まきを行い、現在は大空に向かってすくすくと育っている所です。昨年は、収穫時期に雨が重なってしまつて、種にカビが発生してしまつ失敗！今年こそはと収穫時期とお天気環境、乾燥状態

の大切さを心がけつつ、大きな種を収穫するべく頑張っています。

また、育成初期段階で工夫もしております。大袈裟ですが、新芽Ⅱわが子を守る気持ちで、根切り虫の害虫対策を施してみました。ペットボトルをカットし、それを新芽にかぶせ、一本一本保護する対策です。おかげさまで昨年度よりも発芽率も高く、すくすくと成長することが出来ています。

ベーシック憩では、週に二回ほど屋外農作業に取り組み、除草作業や水やりにも励んでいます。毎回ひまわりが少しずつ成長している様子が、農作業に参加して下さっている利用者の皆さんにとって

モチベーションアップにも繋がっている様子です。暑い中での作業ではありますが、「やりがいがあります」「自然

の中での作業は、気持ちが良いです」などの感想を頂いています。他の意見では「山裾の畑という事もあり、大きな虫がいまいた」「熊出てこないですかね？」「見た事ない虫ができました！」などの報告を頂いています。

新たな取り組みとしては、現地にひまわり畑のぼり旗を設置致しました。地域の皆様との交流を図れる場所としてPRをしています。

ひまわりが繋ぐ人と人との交流！全国の皆様に負けない素敵なひまわりを育て、これからも福島市のシンボル活

動になれるよう大切に取組んで参ります。ひまわりプロジェクトで笑顔あふれる共生社会を目指して！

（ベーシック憩 高野）

◆まちなか夢工房／ひまわりプロジェクトのPRを担当

皆さんこんにちは。まちなか夢工房の二階で利用者のリーダーをしている、K・Yと申します。まちなか夢工房では、SNS配信を担当しています。新作パンの配信もしていたのですが、別のメンバーの方に託しました。

ひまわりプロジェクトの配信では、ベーシック憩さんの畑仕事の作業簿を確認して、青葉学園隣接のひまわり畑とJA野菜畑の様子をご紹介します

ております。ひまわりが日々成長していくのが楽しいです。自分が畑仕事をしていないので、畑での作業を想像しながら文章を考えている苦労があります。

配信作業の手順ですが、まずは紙に書いて下書きをしてから、メールに入力して、コピーアンドペーストをしてSNSに貼り付けています。ハッシュタグを考えることや、写真を撮ったりすることが楽しかったりします。最近では絵文字を使い始めたので、文章を上手く装飾出来るようになっていたいと思っています。それから配信に載せる写真の順番に気を使っています。作業の流れに沿った配置にしたいと思っています。



▲ 暑さ対策をしながらベーシック憩の皆さんが元気なひまわりを育ててくれています。



▲ 7/23 時点で土船のひまわり畑は満開になりました！ぜひ見に行ってください。ひまわりプロジェクトののぼりが目印です。



▲ まちなか夢工房でベーシック憩取材に訪れた時の様子。憩と夢工房が連携してひまわりプロジェクトを盛り上げてくださっています。

まちなか夢工房が
毎週配信中!

Instagram



最新情報はこちらから!

ひまわりが種から芽を出してひまわり油になるまでを配信していくので、皆様にひまわりプロジェクトのSNSを読んでいただけたなら幸いです。

（まちなか夢工房 K・Y）

ひまわりプロジェクトのSNS配信をするにあたって、ひまわりプロジェクトの年間スケジュールと作業の見学のためにベーシック憩さんに取材に訪れたことがあって、ひまわりプロジェクトに漠然としたイメージしかなかったのですが、丁寧に教えていただき、作業内容に興味を惹かれて、僕もひまわりに関わる仕事をやってみたいと思えるくらいに、ひまわりプロジェクトのことを知ることが出来ました。

僕はSNS配信で貢献したいと思っています。そしてひまわりプロジェクトに関われたことがSNS配信をして嬉しかったことです。たくさんの人達がひまわりを育てていて、僕はひまわりを育てられませんが、ひまわりの成長を伝えて、皆さんと共感していけたら、幸せな気持ちになれると思っています。

教養講座 地元学を考える

第百五十二回「地元学を考える」
(二〇二五年五月二十四日開催)「自分という
不思議な存在」
講師 渡辺明美氏

で自分を否定したり精神的に追い込まれたりしてしまうこともあり
ます。

そのようなとき、まず自分の思考のくせや思い込みが気づくことで、自分が陥っている迷路から抜け出すきっかけになる、というお話にハッとしました。まずは、自分の思い込みの傾向や陥りやすい考え方のくせを振り返ってみようと思いました。

今回の地元学は、一般社団法人「アイプロデュース」代表理事、「ママコン」代表の渡辺明美さんの講座です。私が渡辺さんのお話を聞くのは、二〇二三年の地元学での講座以来、二回目でした。前回の講座では、「自身の人生や生活経験を基に「女性が自己実現する」ために女性支援や子育て支援をされてきたお話を聞き、大変、刺激を受けました。

今回の講座では、グループに分かれて「ジョハリの窓」という演習を通して自分を分析しました。演習を通して、普段はあまり意識することのない自分の一面を自覚する機会となりました。また、「自己分析（他人の意見を取り入れる自己分析）」という視点での考え方は新鮮でした。人は誰でも多面的な面がある、多面的な自分を知り、受け入れることで、新しい自己の発見に繋がる、とのお話を聞き、年齢などに関係なく、新たな発見を続けられる生活ができれば素敵だな、と思いました。

「自分を理解する」ということは、できそくて意外とできていないもの、だと思っています。私たちは生まれた環境の中で思い込みや刷り込みをしていて、その価値観に縛られていることも多いようです。その思い込みの中

く、その背後にある相手の思いや願いを考えると余裕をもてる人になりたいものです。

渡辺さんが、様々な人との出会いから学び、感謝し、学んだことを実践して新しい自分を発見している姿勢を参考にしていきたい、と前向きな気持ちになりました。ありがとうございました。

(石高敦子)

第百五十三回「地元学を考える」
(二〇二五年六月二十一日開催)

「アルプス処理汚染水をこのまま放出し続けているのか？」

講師 魚住道郎氏

私がこの題目を見てすぐに思ったことは、「処理水って大丈夫だから流すんじゃないの」ということでした。でも魚住さんの話を聞いていくうちに、大丈夫だから流しているのではないことが解ってきました。毎日出続ける汚染水のタンクの置き場所が無くなったため、処理した水（トリチウム水）を流すということでした。

東電などによるとトリチウムは自然界にも存在しており、薄めて流せば問題ないという国の言わばお墨付きをもらい海に放出しています。それではこのトリチウム、安全だという理由

何なのでしょう。

このトリチウムは自然界にも存在し、雨水や海水、水道水にも含まれているため。また、処理水もWHOの飲料水基準を下回って放出するため、問題なく安全だということです。

ですが、魚住さんは有機結合型トリチウム（OBT）について警告をされていました。このOBTとは、トリチウム（三重水素）が、タンパク質や炭水化物などの有機物中の水素原子と置き換わった状態のトリチウムのことです。トリチウム水（HTO）よりも体内に長く留まる傾向があります。

人体に与える影響が少なからずといわれて、海に流している理由としてはダメだと思っています。トリチウム水といっても、その中にはトリチウムだけが入っているわけではないとわかっています。現在進行形で健康被害が無いかわかっているとは思いますが、もしこの研究で処理水が健康被害を招くことがわかってしまったら、どうするのでしょうか。私は処理技術が出来るまで陸上保管が望ましいと思っています。

この処理水は海に流れてそれで終わりではありません。水蒸気となって雨となり、循環してくるのです。今の私たちに変化が無いとも、後の世代に影響が出ないとも言えないのですから、自分事として考えていかなければなりません。さて魚住さんが農業を志した

一九七〇年代、世間では農業のDDTやBHCが母乳から、水銀が髪の毛から検出されていることが、連日の新聞に掲載されていた。海外で農業をやろうと思っていたものの、こんな技術を海外に持ち出して広めることはできず断念されました。

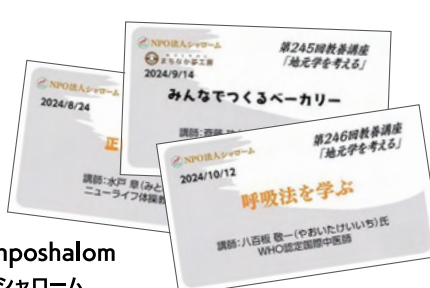
そして、アルバート・ハワードの農業聖典に出会い、農業大国となつてしまった日本を本来のあるべき姿の農業を広めたい、そのような想いで有機農業をされています。また、生産者と消費者の垣根をなくす有機農業の公園を広めたいと活動されています。今回の地元学で私は仲間の大切さを学びました。ありがとうございました。

(後藤 恒治)

石高さんとは後藤さんに感想文を寄稿していただきました。ありがとうございました。

地元学講座
オンライン配信

コロナ禍でリアル開催が難しくなった五年前から、教養講座「地元学を考える」のネット配信を続けています。毎月の講座開催後、動画の編集ができ次第YouTubeで配信しております。遠方の方にも地元学をお楽しみいただけるかと好評です。ぜひご覧ください！

QRコードからも
動画をご覧いただけます

URL

<https://www.youtube.com/@nposhalom>

YouTube チャンネル名 NPO 法人シャローム

チャンネル登録がおすす
め
チャンネル登録と動画更新通知をONにすると、最新のアップロード動画が見やすくなります。

活 動 の ご 報 告

2025 年 6 月 1 日～7 月 25 日

- 6/7～7/13 楽膳〈販売〉J' s Coffee（福島市）
- 6 月 8 日 夢工房〈ひまわり〉NPO 法人 0073 主催
ひまわり種まき参加
- 6/9～6/20 夢工房〈実習受入〉大笹生支援学校
- 6 月 10 日 福島地域福祉ネットワーク会議（青葉学園）
- 6/13・6/27 リアン 相談会・ピアカウンセリング
（まちなか夢工房）
- 6 月 14 日 シャローム福祉会 理事会・総会
- 6 月 18 日 楽膳〈講義〉UD 出前授業（会津学鳳中学校）
- 6 月 21 日 憩〈販売〉いきいき！ふくしまマーケット
（道の駅ふくしま）
第 253 回 地元学講座
「アルプス処理汚染水をこのまま放出
し続けていいのか？」
魚住 道郎氏
- 6 月 22 日 憩〈販売〉UFO の里フェスティバル（飯野町）
- 6/23～6/27 夢工房〈実習受入〉第四中学校支援ク
ラス、信夫中学校
- 6 月 26 日 〈ひまわり〉生活クラブ生協ふくしま様
交流会（まちなか夢工房）
憩〈販売〉にじいろ day（福島市役所）
- 6 月 27 日 憩 共生社会ふくしま実現協議会 総会
- 6 月 28 日 憩〈販売〉JRA 常設販売スタート
- 7 月 8 日 〈ひまわり〉協同製油訪問（浅川町）
- 7 月 11 日 第 254 回 地元学講座
「松川の民話」
渡辺 八重子氏
- 7/11・7/25 リアン 相談会・ピアカウンセリング
（まちなか夢工房）
- 7 月 14 日 夢工房〈販売〉福人マルシェスタート
（～8/29）（夢工房店頭）
- 7 月 19 日 憩〈販売〉いきいき！ふくしまマーケット
（道の駅ふくしま）
- 7 月 21 日 夢工房・憩〈販売〉フォーラム市場（福島
市民センター）
- 7 月 22 日 リアン 事業所移転
〈ひまわり〉生活クラブ生協連合会様 来訪

活 動 予 定

2025 年 7 月 26 日～8 月 25 日

- 7 月 29 日 福島地域福祉ネットワーク会議（青葉学園）
- 8 月 2 日 〈ひまわり〉グリーンコープ様来訪
- 8/8・8/22 リアン 相談会・ピアカウンセリング
（まちなか夢工房）
- 8/9～8/17 憩 夏季休業
- 8/13～8/17 夢工房 夏季休業
- 8 月 16 日 夢工房〈イベント〉小学生向け UD 体験
授業 第一回
- 8/22～8/23 夢工房・憩〈イベント〉いきいき！ふくし
EXPO 出展（AOZ）



教養講座 地元学を考えた 第二百五十五回 予告

「グリーンコープの
共生社会造りの経過と実践について」

〈講師〉片岡 宏明 氏
〈グリーンコープ生活協同組合連合会専務理事 ほか〉
〈日時〉2025 年 8 月 30 日（土）13:30～15:00
〈場所〉まちなか夢工房 2 階
〈参加費〉500 円

＜講演内容＞

シャロームのひまわりプロジェクトに多大なご支援を寄せてくださってる
グリーンコープさんは、東日本大震災後から今もなお東北の被災地に寄り
添い続けています。「共生社会」を理念に実践的な活動をされているグ
リーンコープさんの取組みを深く知る貴重な機会です。

＜講師紹介＞

片岡宏明（カタオカ ヒロアキ）
グリーンコープ生活協同組合連合会専務理事
グリーンコープ生活協同組合ひょうご専務理事
グリーンコープ生活協同組合おおさか専務理事
グリーンコープ生活協同組合ふくしま専務理事
一般社団法人グリーンコープこども基金 専務理事
一般社団法人グリーンコープ福祉活動組合員基金 専務理事
一般社団法人グリーンコープでんき 代表理事
株式会社コークス調査研究所 代表取締役社長
株式会社社馬溪ファーム 代表取締役専務
学校法人グリーンコープ 理事長

＊後日、シャロームホームページよりYouTube配信いたします。